



# 縄文時代を知ろう

富士眉月弧文化圏

およそ 5500～4500 年前の縄文時代中期、わたしたちの郷土には「井戸尻(勝坂)文化」と呼ばれる独特な暮らしがありました。中部高地・多摩丘陵・相模野台地・武蔵野台地で発見された、石器、土器、土偶や、土地の芸能、祭りなどから、その文化にふれ、縄文時代像の変遷をたどります。宇宙・生命の誕生から今、世界の神話・生活にまで、視野を広げて考えてみませんか。

講師(案内役) 紹介 藤森寛行 (スワニズムミシャグジ探偵)  
 1962 年信州諏訪に生まれる。  
 故郷諏訪の郷土研究会、スワニズムで、諏訪信仰と縄文時代中期の井戸尻文化について研究している。日野市立南平児童館非常勤職員



町田市木曾団地遺跡群出土

## 2023 年 講座のテーマ

体験学習 ～コロナで延期になっていた遺跡・考古館に出かけよう！～

- ① 4/ 8 (土) 町田市考古資料室 縄文さんぽ
- ② 5/20 (土) 勝坂遺跡公園 遠足 -費用別途-
- ③ 6/17 (土) いざ! 「井戸尻考古館」遠征 -費用別途-
- ④ 7/15 (土) 受講者による発表 (予定)

時間 10時～12時 7月から第3土曜日

場所 社会教育協会「ゆうりか」  
(JR中央線 豊田駅北口 徒歩2分)

受講料 円 2回 (保険料・消費税含)

申込み 下記の電話か FAX でお願いします  
 TEL 042-586-6221 FAX 042-589-3626

対象 どなたでも

主催 公益財団法人 社会教育協会  
 〒191-0062 日野市多摩平 1-2-26 シンデレラビル 3 階

<http://www.zaidan-shakyo.org>

